



令和3年度 第3回企画展

日本遺産認定記念

静岡市東海道広重美術館・由比本陣施設【共同連携企画】

弥次喜多と行く 東海道五十三次

2021年9月14日[火]～11月14日[日]

Part1 9月14日[火]～10月17日[日]

Part2 10月19日[火]～11月14日[日]

主催：静岡市東海道広重美術館（指定管理者 特定非営利活動法人ヘキサプロジェクト）

共催：東海道由比宿交流館

協力：株式会社やまだいち、アサヒビール株式会社、駿州の旅日本遺産推進協議会

後援：株式会社中日新聞 東海本社

展覧会概要

弥次郎兵衛と喜多八を主人公に二人の珍道中を書いた十辺舎一九の滑稽本『東海道中膝栗毛』は享和二年（1802）の初編刊行から続編も含め、21年にも渡り書き続けられた長編の大ベストセラーです。この膝栗毛のヒットは江戸時代の旅ブームの火付け役となり、人々の旅への興味関心の高まりは後の広重の浮世絵版画「東海道五十三次」へと繋がっていきます。本展では広重が手掛けた二つの東海道シリーズ、『東海道五拾三次之内』（保永堂版東海道）と『東海道』（隸書東海道）の浮世絵版画と共に膝栗毛の物語をたどっていきます。弥二さん喜多さんとともに江戸時代の東海道を旅してみましょう。

開館時間

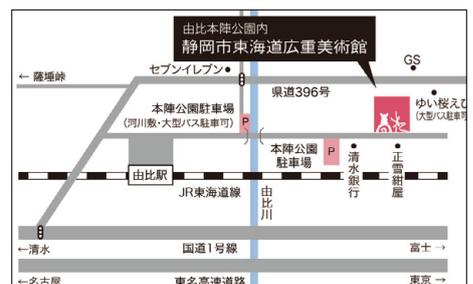
午前9時～午後5時（入館は閉館の30分前まで）
休館日：毎週月曜日（祝日の場合は開館、翌平日休館）
年末年始（12/28～1/4）

入館料

一般520円（410円）
大学生・高校生310円（250円）
中学生・小学生130円（100円）
※静岡市在住または通学している中学生以下及び、
静岡市在住の70才以上の方は無料
※身体障害者手帳等をご持参の方及び介助者は無料
※（ ）は20名以上の団体料金

アクセス

〈電車をご利用の場合〉
JR東海道本線「由比」駅下車後 徒歩25分、タクシー5分
〈お車をご利用の場合〉
東名高速清水ICから国道1号経由約20分
●美術館駐車場 21台（由比本陣公園 無料駐車場）



静岡市東海道広重美術館
SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM of ART

大展示室 弥次喜多と行く 東海道五十三次

旅ブームと広重の「東海道五十三次」

江戸時代後半は街道や宿場の整備、両替可能な貨幣の流通などが進み旅の環境が整ってきた時代です。そこに加え、十返舎一九の滑稽本『東海道中膝栗毛』の登場は、多くの人々を旅へと駆り立てました。この未曾有の大流行は、やがて広重の「東海道五十三次」の登場とそのロングヒットにつながっていきました。

本展では天保四年(1833)頃に刊行された『東海道五拾三次之内』(保永堂版東海道)と、嘉永二年から五年(1849~1852)にかけて刊行された『東海道』(隸書東海道)。広重の手掛けた二つの東海道のシリーズ作品をそれぞれの会期で展示します。江戸時代の旅人になった気分でお楽しみください。

●『東海道中膝栗毛』とは

享和二年~文化十一年(1802~1814)にかけて刊行。弥次郎兵衛と喜多八の二人を主人公に江戸を旅立ち、伊勢参宮へ向かう二人が道中で起こすさまざまな騒動を書いた十返舎一九の滑稽本。



喜多八



弥次良兵衛

十返舎一九『浮世道中 膝栗毛発端 完』(部分) 当館蔵

Part1:『東海道五拾三次之内』(通称:保永堂版東海道)全55点

天保四年(1833)頃刊。版元 保永堂から刊行されたことから、通称「保永堂版東海道」とよばれるシリーズ。



Part1展示作品 歌川広重『東海道五拾三次之内 鞠子 名物茶店』当館蔵



Part1展示作品 歌川広重『東海道五拾三次之内 御油 旅人留女』当館蔵

Part2:『東海道』(通称:隸書東海道)全55点

嘉永二~五年(1849~1852)刊。標題が隸書体の文字で書かれていることから通称「隸書東海道」と呼ばれるシリーズ。



Part2展示作品 歌川広重『東海道 十七 五十三次 由井』当館蔵



Part2展示作品 歌川広重『東海道 四十四 五十三次 四日市 日永村追分 参宮道』当館蔵

小展示室 日本遺産と二峠八宿

日本遺産の認定を受けた蒲原宿から藤枝宿までの「二峠八宿」を広重が中判で描いた「東海道五十三次」で紹介します。

●「日本遺産」とは

「日本遺産」は地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として文化庁が認定するものです。ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる有形や無形の様々な文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ることを目的としています。2020年に藤枝市・静岡市が共同で申請した『日本初「旅ブーム」を起こした弥次さん喜多さん、駿州の旅～滑稽本と浮世絵が描く東海道旅のガイドブック(道中記)～』が日本遺産の認定を受けました。



●「二峠八宿」とは

「二峠八宿」とは、藤枝・静岡両市内にある旧東海道の蒲原・由比・興津・江尻・府中・丸子・岡部・藤枝の八つの宿場と、由比～興津間の薩埵峠、丸子～岡部間の宇津ノ谷峠の共に難所として知られる二つの峠を含めた総称です。



歌川広重『東海道五拾三次 由井 由井川』当館蔵

関連企画1：講演会 リメイク版「膝栗毛」の展開

『東海道中膝栗毛』は現代まで様々な派生作品を生んでいます。元の滑稽本には挿絵が少ないこともあり、絵本や錦絵として書き換えも行われています。展示されている作品を見ながら、戯作その他のメディア展開についてお話しします。

- 講師：小二田誠二(静岡大学 人文社会科学部教授)
- 日時：2021年10月23日(土) 13:30~15:00
- 参加費：無料 ※入館料別途
- 定員：10名
- 申込み：WEBサイト・電話(054-375-4454)にて申し込み
(先着順 ※定員になり次第受付を終了します)

講師 小二田 誠二(こにた せいじ) 静岡大学人文社会科学部言語文化学科・地域創造学環 教授

1990年学習院大学大学院中退。江戸時代から明治初め頃を中心としたメディアと表現について研究している。授業では錦絵の解釈や地域文化の掘り起こしなども行っている。

関連企画2：当館学芸員によるギャラリートーク

- 日 時：9月26日(日)、10月24日(日) 13:00～13:30
- 参加費：無料 ※入館料別途

・感染症対策のため、定員を10名とさせていただきます。
・定員を超えた場合、回数を分けての開催となります。
・ミュージアムショップにて整理券をお受取いただき、開催時間になりましたらエントランスホールにお集まり下さい。

静岡市東海道広重美術館 由比本陣施設 共同連携企画展 広重 × ○○ × 静岡市東海道広重美術館

現在でも様々な場所でデザインに使用され、親しまれる歌川広重の『東海道五拾三次之内』。静岡市東海道広重美術館・由比本陣施設共同連携企画として、2021年に静岡市東海道広重美術館所蔵の『東海道五拾三次之内』を使った企画を実施した企業とのコラボレーション展を開催します。

- 会 場：東海道由比宿交流館(由比本陣公園内)
- 会 期：2021年9月14日(火)～11月14日(日)
- 休 館 日：月曜日(祝日の場合は翌平日)
- 入 館 料：無料

日本遺産認定記念特別展 相互特典

日本遺産認定記念特別展の連携事業として、下記対象期間中に当館受付にて藤枝市郷土博物館・文学館の入館チケットをご提示、また藤枝市郷土博物館・文学館にて当館の入館チケットをご提示いただくと、それぞれ割引料金でご入館いただけます。

- 割引対象期間：2021年9月14日(火)～11月28日(日)
- 割引内容：藤枝市郷土博物館 一般 **2割引** (中学生以下は無料)
静岡市東海道広重美術館 一般 520円→**410円**
大学生・高校生 310円→**250円**
中学生・小学生 130円→**100円**

広報用画像提供のご案内

展覧会広報用として下6点のデジタルデータをご用意しております。
ご希望の場合はメールまたはファックスにてお申込みください。



1



2



3



4



5



6

■作品およびクレジット

1. 展覧会ポスターイメージ © Shizuoka City Tokaido Hiroshige Museum of Art
2. 歌川広重 『東海道五拾三次之内 由井 薩埵嶺』静岡市東海道広重美術館蔵
3. 歌川広重 『東海道五拾三次之内 鞠子 名物茶店』静岡市東海道広重美術館蔵
4. 歌川広重 『東海道五拾三次之内 御油 旅人留女』静岡市東海道広重美術館蔵
5. 歌川広重 『東海道 十七 五十三次 由井』静岡市東海道広重美術館蔵
6. 歌川広重 『東海道 四十四 五十三次 四日市 日永村追分 参宮道』静岡市東海道広重美術館蔵

〈使用条件〉

- ※作品写真の使用目的は、本展のご紹介のみとさせていただきます。なお、本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。
- ※ご使用の際には、画像のトリミングや、別の画像との合成、文字乗せ等をご遠慮ください。
- ※各画像のキャプション及びクレジットを明記の上、ご使用ください。
- ※ご使用の際には、お手数ですが校正紙をEメール添付にて担当までお送りください。
- ※弊館での広報実績資料とさせていただきますため、後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録のDVD、CDなどお送りいただければ幸いです。

日本遺産認定記念
静岡市東海道広重美術館・由比本陣施設【共同連携企画】

弥次喜多と行く 東海道五十三次

広報用画像データ申込書

静岡市東海道広重美術館 広報担当 行

FAX.054-375-5321 E-mail: info@tokaido-hiroshige.jp

■ご希望の作品番号にチェックをつけてください

1. 展覧会ポスターイメージ …… © Shizuoka City Tokaido Hiroshige Museum of Art
2. 歌川広重 …… 『東海道五拾三次之内 由井 薩埵嶺』静岡市東海道広重美術館蔵
3. 歌川広重 …… 『東海道五拾三次之内 鞠子 名物茶店』静岡市東海道広重美術館蔵
4. 歌川広重 …… 『東海道五拾三次之内 御油 旅人留女』静岡市東海道広重美術館蔵
5. 歌川広重 …… 『東海道 十七 五十三次 由井』静岡市東海道広重美術館蔵
6. 歌川広重 …… 『東海道 四十四 五十三次 四日市 日永村追分 参宮道』
静岡市東海道広重美術館蔵

貴社名:

媒体名:

ご担当者名:

TEL:

FAX:

E-mail:

画像到着希望日: 月 日

掲載予定日(コーナー名): 月 日

〈使用条件〉

※作品写真の使用目的は、本展できませんのでご了承ください。

※ご使用の際には、画像トリミングや別の画像との合成、文字乗せ等は遠慮ください。

※各画像のキャプション及びクレジットを明記の上、ご使用ください。

※ご使用の際には、お手数ですが校正紙をEメール添付にて担当までお送りください。

※弊館での広報実績資料とさせていただきます。後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録のDVD、CDなどお送りいただければ幸いです。

本美術館及び展覧会、イベント等をご紹介いただく際は、連絡をお願いします。

TEL.054-375-4454/FAX.054-375-5321 info@tokaido-hiroshige.jp